

株式会社KADOKAWA 御中

歴史コンテンツ サブスクリプションサービスのご提案

KADOKAWA HISTORY CONTENTS

遠藤 敏之
toshiyukiendo@icloud.com

本企画提案について

- 本提案書は、遠藤敏之(個人)が、KADOKAWAグループ様宛にご提案する企画書です。
- 本サービスの仮称をKADOKAWA HISTORY CONTENTS(KHC、以下同様)とします。

歴史コンテンツサブスクリプションサービス

<もくじ>

- サービス概要
- フリーミアム(歴史教科書水準)
- 経系～たていと(基幹的時間軸～年表と地図)
 - 歴史地図サイトの応用
- 横系～よこいと(テーマ、ストーリー)
- 会員間の交流
- プロジェクト設立
 - プロジェクトへの参加／リソースの確保
- 成果への期待
- 確認すべき課題

KHCサービス概要

- 歴史ファンを対象に、史実に基づいた歴史を愉しめるデジタルコンテンツを作成し、提供します。
- サブスクリプションサービスとし、事業収益を上げます。
- 歴史ファンが集まるサイトを目指し、歴史ファンの中でのKADOKAWAの存在価値を高める。
- 経糸を時間軸とし、横糸にさまざまなストーリー、エピソードを展開します。

フリーミアム

- 集まる歴史ファンのすそ野を広げるために、フリーミアムとします。
- フリーでアクセス可能なコンテンツは、歴史教科書水準として、経糸の時間軸(年表・歴史地図)として、ストーリーなども教科書基準に準拠。
- 詳細なストーリー、エピソードはサブスク会員限定とします。

経糸(タテイト)

- 時間軸(年表と歴史地図)を経糸として、ページを構成します。
- 閲覧者の興味の「地域・国」「テーマ」「期間(世紀)」「歴史小説」を選択し、絞り込むことができます。
- 年表と歴史地図のイメージ
サイト「Chronicles」; <https://www7b.biglobe.ne.jp/~chronicles/>
(本企画書は提案者作成サイト(上記URL参照)に基づいた提案になっています。)

横糸(ヨコイト)イメージ

- 歴史ストーリーを横糸として、縦糸に紐づけます。タグによる関連づけとAIにより、閲覧者の目的に合ったナラティブを展開します。

検索

地域;

(例)ガザ

時代;

(例)中世

キーワード;

(例)十字軍

1100年

イエルサレム王ゴドフロアが、アルスーフを攻める。

7月ゴドフロアはヴェネツィアと組んで、アッコンを攻略する。

ゴドフロアの弟エデッサ伯ボードワン、いとこのボードワン(後のボードワン2世)にエデッサ統治を任せ、イエルサレムへ進軍。

1101年

「1101年の十字軍」; 第一次十字軍の熱狂から、ミラノ大司教が旗を振り、イタリア北部や南仏の兵士や巡礼がイエルサレムを目指した。

1102年

サン・ジル、300のフランク兵で、トリポリでムスリム軍と戦い、7千人以上を殺す。

:

1100年

イエルサレム王ゴドフロアが、アルスーフを攻める。十字軍側は、その北のカエサリア、ハイファ、アッコンなども含め周辺一帯を略奪。エジプトのファーティマ朝の支援はピサやヴェネツィアの船団が妨害した。アルスーフ、カエサリア、アッコン、アスカロンが講和を申し入れ、ゴドフロアはこれを受諾した。ゴドフロアとタンクレードが、ダマスカス太守ドゥカーク配下の通称「肥えた農夫」の領地を略奪。ドゥカークが反撃すると、タンクレードがダマスカス周辺を略奪。ドゥカークが講和を申し入れるが、タンクレードが6人の使節を送り、ドゥカーク自らキリスト教の洗礼を受けるか、ダマスカスを捨てるかを要求。逆にドゥカークは6人の使節にイスラム教に改宗するか死を選ぶかを迫った。一人は改宗したが、5人は殺された。タンクレードは徹底した略奪と殺戮を行い、「肥えた農夫」は降伏し許された。

会員間の交流

- サブスク会員となった場合は、質問や意見交換を可能とします。
- 運営事務局が会員やコミュニケーションの管理を行います。

プロジェクトの設立

- KHC構築のためのプロジェクトを設立した上で、以下を希望します。
- 本提案者を囑託社員として、プロジェクトメンバーに参加させてください。
 - 契約条件は相談させてください。
- 御社にてプロジェクトリーダーを任命し、プロジェクト・リソースを管理。
- その他、必要なメンバーの選出（WEBデザイナー、タグおよびデータベース設計者、IP管理者、アカデミックとの渉外など）。

成果への期待(イメージ)

- サブスク会員は、日本国内で月額300円／年額3,600円を想定します。
- 目標会員3万人で、事業収入108,000千円／年 を当初の目標とします。
- フリーミアムサイトの広告枠収入は別途。
- 構築費・運用費を当初3年間で、平均年額70,000千円以内を想定します。
- 特集記事を定期刊行して会員に配信します。
- 海外でのサービスについては別途検討(歴史的見解の相違によるリスクに配慮する必要あり)

確認すべき課題

- 御社にて当サービスに供用できるデジタルコンテンツのご確認。
 - 歴史記述
 - 歴史地図
- 監修を依頼できる学術関係者。
- 他社出版物からの引用(出典掲載)はどの程度可能か？
- 外国語対応。

以上

ご検討よろしくお願ひいたします。